

北部地域活性化委員会 まちづくりニュース

Vol. 1

目次

- ① 北部地域活性化委員会を開催しました
- ② スマートICの名称が決まりました
- ③ 各部会報告
- ④ 乱開発抑止に向けた共同宣言発出式を開催しました

①北部地域活性化委員会を開催しました

日時：令和8年2月26日(木)19時～20時

場所：平野町公民館

参加者：32人

今回は令和7年度最後の活性化委員会でした。

令和8年度1回目の委員会の開催日は以下のとおりです。



当日の様子

4月23日(木)19時より平野町公民館にて開催します。

どなたでも参加できますので、興味がある方は下記の加藤へご連絡ください。

②スマートICの名称が決まりました

スマートICの正式名称が

「豊橋新城スマートインターチェンジ」 に決定しました！

名称についての詳細は、豊橋市役所 道路建設課HPをご覧ください。

③各部会報告

暮らしの 向上部会

5町の空き家マップを作成した。1月に「まちあるき」を開催し、7件の空き家を実際に見に行った。今後、空き家の所有者と連絡をとり、空き家をどうしていくか意向を確認していく。

農業振興 部会

アグリビジネスエリアの地権者に対してアンケート調査を行った。農業課題を解決する方法の1つとして農業法人の誘致を検討している。引き続き市の関係部局と検討を進める。

観光振興 部会

4月29日にイベントを開催する。スマートIC建設現場の見学、ガイドウォーキング、マルシェや楽器演奏等を予定している。今後チラシを作って配布する。当日はぜひ遊びに来てほしい。

企業誘致 部会

企業を誘致するためにはバイパス道路の進捗が大切な要素となる。進出したいと企業に思ってもらえるように引き続き企業誘致に向けた検討を進めていく。

新城豊橋 合同座談会

11月の「八名イベントDAY」では豊橋産次郎柿の販売や折り紙で柿を作るブースを出店した。3月20日に西川芸能練習場にてかたくりのイベントを開催する。ぜひウォーキングやマルシェを楽しんでほしい。

お問合せ

豊橋市北部地域活性化委員会委員長 加藤正俊 ☎090-3553-7852

豊橋市 産業部 北部地域活性化推進室 ☎0532-51-2531 ✉hokubu@city.toyohashi.lg.jp

裏面に続きます

④乱開発抑止に向けた共同宣言発出式を開催しました

日 時： 令和8年3月27日(金)午前10:00～午前10:30

場 所： 萩平町公民館

発出式参加者： 48人

主な出席者： 西郷校区自治会、豊橋市北部地域活性化委員会、豊橋市役所

概 要

豊橋新城スマートIC周辺地域における目指すまちの姿を実現し、地域の資源である次郎柿の産地と里山の景観を次世代に引き継ぐため、西郷校区自治会、豊橋市北部地域活性化委員会、豊橋市の3者による、「豊橋新城スマートIC周辺地域の乱開発抑止に向けた共同宣言」の発出式を開催しました。



発出式の様子

出席者挨拶

豊橋市長
長坂 尚登

今後、北部地域活性化委員会の皆様方をはじめ、地域の皆さまと一緒にまちづくりに邁進すると同時に、この地域のすばらしい財産を守るため、乱開発の抑止についても取り組んで参りたいと思いますので、よろしくお願い致します。

**西郷校区
自治会長**
松井 一由

校区としても、豊橋市や活性化委員会と連携して、農地や景観の保全、住環境の維持に努めていかなければならない。校区の特色は絶対に守っていくという意識を持ち、啓発活動や巡視活動を行っていきます。

**北部地域活性化
委員長**
加藤 正俊

共同宣言を行ったことで、この地域が乱開発抑止の意識が高い地域であることが対外的にも発信できたと思います。地域の特色でもある緑豊かな景観の維持に向け、3者で密に連携し乱開発抑止に向けて取り組んでまいります。

宣言の内容

豊橋新城スマートIC周辺地域の乱開発抑止に向けた共同宣言

豊橋市が中日本高速道路株式会社や新城市と整備を進めてきたスマートインターチェンジ(以下、「スマートIC」という。)の名称が「豊橋新城スマートIC」に決定し、先日公表されました。

豊橋市初の東名高速道路ICの開通により、交通の利便性が格段に向上し、スマートIC周辺では企業立地のニーズが飛躍的に高まることが期待されます。

この好機を最大限に生かしながら地域活性化を図るため、豊橋市は、地域住民の方々と連携し、スマートIC周辺において、柿畑をはじめとした農地や、吉祥山や弓張山地などの豊かな自然環境と調和のとれたまちづくりを進めており、令和6年3月に「豊橋新城スマートIC(仮称)周辺土地利用構想」を、令和7年7月に「豊橋新城スマートIC(仮称)周辺土地利用計画」を策定しました。

スマートICの開通は、無秩序な企業立地や好ましくない土地利用を招く可能性も否定できず、農地や景観の保全、住環境の維持、さらにはまちづくりの実現への悪影響が懸念されます。

そこで、私たちは、目指すまちの姿の実現に向けて、地域の貴重な資源である次郎柿の産地と里山の景観を次世代に引き継ぐため、連携して乱開発抑止に取り組むことをここに宣言します。

一斉巡視

日時：令和8年3月27日(金)午前10:30～午前11:30

場所：萩平町公民館周辺

一斉巡視参加者：28人

主な出席者：西郷校区自治会、豊橋市北部地域活性化委員会、豊橋市役所



概要

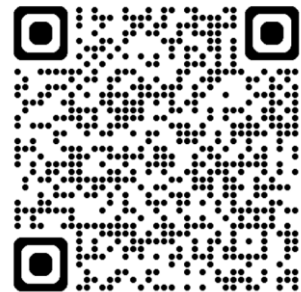
「豊橋新城スマートIC周辺地域の乱開発抑止に向けた共同宣言」に基づき乱開発抑止に向けた一斉巡視を行いました。

発出式を行った萩平町公民館の周辺を歩き、太陽光や看板の設置などについて、市の担当部局より説明を受けました。

豊橋新城スマートIC周辺の乱開発を抑止するため、今後は年に1回程度一斉巡視を定期的に開催します。



一斉巡視の様子



「豊橋新城スマートIC周辺地域の乱開発抑止に向けた共同宣言」の詳細につきましては、二次元コードよりご確認いただけます。